

養護盲老人ホーム五色園

事業所番号：2811-913125-2

思いやりの心を
広く深く

日本でも数少ない「眼の不自由な高齢者の専門の施設」です。初めての方でも、研修を重ねながら一歩ずつスキルを上げながら仕事ができます。身の周りの方を助けられる力もつきます。一緒に働いてみませんか？

養護盲老人ホームとは？

盲老人ホームとは視覚に障がいを持ち在宅では生活が困難な方が生活する施設です。全国でも51か所しかなく兵庫県でも2か所しかない専門施設となっています。眼が不自由な方は部屋で閉じこもりがちになりやすいですが、施設の環境やルール、専門知識を持った職員が対応してくれるため、自由に自立できた生活を送ることができます。五色園は60人定員で、福祉避難所として2名のショートステイが受け入れられる施設となっています。



ワーク・ライフ・バランスの推進

五色園では、現在41名のスタッフが在籍しています。視覚障がい者の利用者支援を行う「支援員」、利用者を医療的な面から支える「看護職員」、食事の面から利用者に健康になってもらうための「栄養士・調理員」、利用者の相談業務、金銭管理などを行う「生活相談員」すべてが、当施設のスタッフです。

同じスタッフ同士の為、協力し、コミュニケーションをとり合いながら利用者の安心した生活を提供しています。スタッフはインカムを携帯。困った時はすぐに助けを呼べる環境ですので、安心して仕事ができます。

また、残業などはほとんどありません。子育て世代や、両親の介護をしている方もたくさん在籍しています。同じ気持ちを分かち合い、協力してお休みをとれる環境をつくっています。

プロフィール

- ▶ 事業内容 社会福祉法人壺阪寺聚徳会 養護盲老人ホーム五色園
- ▶ 所在地 洲本市五色町鳥飼浦2277-3
- ▶ 創業 昭和48年
- ▶ 従業員数 41名（男性4名、女性37名） 7月30日現在

事業所番号：2811-913125-2

五色園ホームページ



現役職員の感想

私は、小学生3人の子育てを行いながら五色園の支援員として働かせていただいています。以前より、人とお話しをすることが好きで、福祉の仕事に興味がありました。しかし、未経験の私は、高齢の視覚障がい者の対応が難しいかな？と思い、五色園には、はじめ洗濯・掃除の「介助員」として入職しました。仕事も慣れてきた頃、上司より「もっと仕事を広げてみないか？」との声で、やってみようかなと思い「支援員」の道に入ることになりました。はじめは眼が不自由な方に、道の方角や、ご飯の位置など、見たままを利用者にわかりやすい言葉に換えて説明をしていくのに苦労しました。しかし、利用者の方は、とても優しく接してくれるので、アットホームな感じで仕事ができています。特に、利用者からの「Fさんはいつもニコニコしているので私も元気がもらえる」と言ってもらった時が一番うれしかったことで、見えなくても自分の存在が、利用者の方の喜びにつながっていることに驚き、この仕事の素晴らしさを感じています。眼が不自由な高齢者の支援は、まだまだ勉強がいりますがこの言葉がけて良かったのかな？不自由なところはないかな？といつも思いながら、仕事をしています。また、自立支援のために、見守りが必要なのはとてもよくわかっているが、どうしてもお手伝いをしてしまうところがあり、これからはもっと、眼が不自由であってもどんどん出来るんだと利用者を勇気づけ、可能性を伝えられる支援員になりたいと思っています。



支援員 Fさん

五色園の様子



Instagramをご覧ください



お待ちしております！！

五色園instagram



見学大歓迎！！

